

直近の甲子園出場校		ドラフト関連度	
12夏	常総学院	総合	
13春	常総学院	B	
13夏	常総学院	野手	投手
14夏	藤代	B	B
15春	常総学院		
15夏	鹿ヶ浦		
16春	常総学院		

7月7日～26日(水戸市民球場ほか)

茨城県

好投手3本柱の常総学院が中央に鎮座！
ハイレベルな投げ合いになる可能性が大

投手編

右腕に速球派の好投手が多数

春の覇者・常総学院には一線級の投手が3枚揃う。鈴木昭汰は最速144キロのストレートと超高校級のスライダーを持ち、下級生時から全国に名が知れ渡るプロ注目左腕だ。センバツ後はヒジの違和感で登板を回避し、春季関東大会から実戦復帰。夏に向けて調整面で不安を残す。春の背番号1・倉田希はサイドならではの横すべりするスライダーで凡打の山を築く。右腕・櫻村雄大は最速144キロ。ブレーキの利いたタテのカップとフォークを得意とする。

茨城の右腕筆頭・長井良太(つくば秀英)にはドラフト指名の期待がかかる。182センチ80キロという惚れ惚れする体から最速149キロのストレートとタテスライダーで打者を圧倒する剛腕だ。春は地区予選初戦でまさかの敗退を喫したものの、夏は最優先でチェックしておきたい。春の準優勝投手・高崎大幹(石岡一)は制球力に優れる。140キロ近いストレートをベースに変化球を低めに出入りして勝負。秋の優勝投手・飯村将太(霞ヶ浦)はタフな場面からロングリリーフを託され抜群の安定感で試合の流れを引き寄せる。鈴木彩斗(日立一)はパワーカップに絶対の自信を持ち、高い打撃力も光る。瀧功聖(水戸商)は制球よく打たせてとるタイプ。有馬海人(東洋大生久)はストレ



注目投手

長井良太(つくば秀英)

ートの伸びとテンポのよさが持ち味。海野貴嗣(水戸葵陵)は最速142キロを誇る屈指の本格派だ。2年生では、強気の投球が信条の古田島成龍(取手松陽)や、ジーンとの四隅に緩急を織り交ぜて打球できる齋藤雄基(下妻二)といった好投手にも注目。

今年は目立つ左腕は少なめ。しかし、大木駿(鬼怒商)は力強いクロスファイアーが魅力。須藤佑介(古河三)はテンポよくストライクを先行させる投球術が光る。

野手編

長距離打者が存在感を示す

明秀学園日立にはプロ注目の野手が2人。細川成也は高校通算52

茨城県の主な注目選手

守備	名前	所属	学年	身長	体重	投打	評価	コメント
投手	高崎 大幹	石岡一	3	178	78	右右	C	目一杯腕を振って投げるスライダーに抜群の制球力。春の準優勝投手
投手	鈴木 昭汰	常総学院	3	176	75	左左	B+	県内公式戦で無敗。大学生にも通用するスライダー。U18代表候補
投手	長井 良太	つくば秀英	3	182	80	右右	B+	最速149キロの剛腕。鋭い縦スライダーが武器。打線の中軸も担う
投手	鈴木 綾斗	日立一	3	174	73	右左	C	4番エースで夏・秋躍進の立役者。形勢を逆転してくれる期待感が漂う
捕手	立松 由宇	藤代	3	177	83	右右	C+	近年の茨城には珍しい長打を打てる捕手。二塁送球タイムは1.8秒台
二塁手	有村 恒太	常総学院	3	173	70	右右	C	春季県大会24打席で打率.500。驚異の長打率1.04をマーク
遊撃手	糸野 雄星	明秀学園日立	3	174	76	右右	B	攻走守◎の茨城ナンバーワン遊撃手。4番の大役を任される
外野手	根本 将汰	霞ヶ浦	3	173	67	左左	C	打撃技術はチーム随一。右利きだったらショートを守るセンスの高さ
外野手	立松 峻	藤代	3	177	80	右右	C+	ここぞで一発のある怖さ。右に左に逆らわないハイアベレージの打撃
外野手	細川 成也	明秀学園日立	3	178	84	右右	B	稀代の長距離砲。通算ホームラン50本超。60本超えの期待がかかる